

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年7月12日(2018.7.12)

【公開番号】特開2018-83112(P2018-83112A)

【公開日】平成30年5月31日(2018.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2018-020

【出願番号】特願2018-12840(P2018-12840)

【国際特許分類】

A 6 1 M 16/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 16/00 3 0 5 A

A 6 1 M 16/00 3 1 5

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月19日(2018.4.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

呼吸処置装置において吸気又は呼気の指示を確定する方法であって、  
呼吸処置を提供するように構成されたプロワに供給される電流を測定するステップと、  
前記測定された電流から第1の電流信号及び第2の電流信号を導出するステップであつて、前記第1の導出される電流信号は電流の長期測定量であり、前記第2の導出される電流信号は電流の短期測定量であるステップと、  
前記第1の導出される電流信号及び前記第2の導出される電流信号の関数として、吸気又は呼気の指示をプロセッサによって確定するステップとを含む方法。

【請求項2】

吸気又は呼気の指示を確定する呼吸処置装置であって、  
インペラ及びモータを含むプロワであって、患者インタフェースに対する圧力処置を生成するように構成されるプロワと、  
前記モータに供給される電流を表す電流信号を生成するように構成される電流検知回路と、  
前記検知回路に結合されたプロセッサであって、該プロセッサは、(a)前記電流検知回路から第1の電流信号及び第2の電流信号を導出するように構成され、前記第1の導出される電流信号は電流の長期測定量であり、前記第2の導出される電流信号は電流の短期測定量であり、また、(b)前記第1の導出される電流信号及び前記第2の導出される電流信号の関数として吸気又は呼気の指示を確定するように構成されるプロセッサとを備えている呼吸処置装置。